



碧南ロータリークラブ週報

第2316回例会 平成18年5月31日(水)

●会長 岡田 超勇 ●幹事 亀山 裕一 ●SAA 長田 豊治

■例会日 毎週水曜日 12:30 ■例会場 碧南商工会議所ホール

■事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail:info@hekinan-rc.jp

■会報委員 杉浦昌裕・角谷信二・清澤聰之・岡本明弘

超我の奉仕



2005~2006年度

国際ロータリーのテーマ

● 齊唱

ロータリーソング 「手に手つないで」

● 本日のメニュー

和風弁当 小伴天

● 本日のお客様

西尾市教育委員会 指導主事 森 英子



岡田超勇会長

会長挨拶

みなさんこんにちは。今日はビジターはございません。卓話の講師でございますが、西尾市教育委員会 学校教育課 指導主事 森 英子（もりひでこ）さんでございます。

5月も今日で終わりになります。私は5月生まれと言う事もありまして1年の中で一番過ごしやすいかなと感じております。本年度は5月に入っても曇りの日や雨の日ばかりで、なかなか五月晴れのいい日が無かったのですが本日は良い日になりました。天候不順になると日照不足等で農作物や果物などの成育に悪影響がでまして、良いものが採れないような事を聞きます。魚介類も水温が低いため、育ちが悪いなどの影響があるそうです。真珠のアコヤ貝などは4～5割も死んでしまって、大変な状況になっている事と聞いております。例年ですと黒潮が湾の中に入ってきて水温を上げるのですが、今年は沖を通り過ぎてしまって、水温が上昇せずに貝が死滅する状態になってしまっているそうです。直接天候不良と関係するかどうかは分かりませんが、危惧せねばならないと思います。

みなさんもご存知だと思いますが、インドネシア・ジャワ島の地震ですが大惨事となってまいりまして、死者5,000人以上・負傷者1万人以上となり、家屋の倒壊や失った人達が20万人以上もいるそうです。一昨年のスマトラ沖の地震津波と同じように被害の大きさがいろんな意味で世界中を襲っているような気がします。被害に遭われました方々には大変な事で、一刻も早く復興される事を願います。

ありがとうございました。

幹事報告

- ・他クラブの例会変更等は別紙幹事報告の通りです。
- ・今年度事業報告書の提出期限が今日までとなっています。該当の方は宜しくお願ひ致します。
- ・本日例会終了後 202号室で次年度第1回クラブ協議会を開催します。
次年度役員・理事及び各委員長さんはご出席下さい



亀山裕一幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 77名（内出席免除者 14名）出席者 65名	
出席対象者 54／63名	出席率 85.71%
欠席者12名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.41%

〈雑誌委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

青木 稔君が先月に続き2ヶ月続けてロータリー歌壇に載りました。

「男にも似合いの柄のエプロンを掛けて二八のそば打ちにかかる」

〈ニコボックス委員会〉

杉浦 健次君 ①昨日の碧南高浜防犯協会連合会総会にて個人並びに西端地区防犯パトロール隊に感謝状をいただきました。有り難うございました。

②5人目の孫が誕生しました。男の子です。

青木 稔君 いつも例会の貴重な時間に「短歌」のご紹介頂き有り難いと同時に心苦しくも思っております。今月の花壇の第2席、岐阜の西松民子さんの短歌しみじみつらく拝読しました。悲しい「ウタ」です。

鈴木 敏弘君 竹中義雄さんにこの度大変お世話になりました。

平岩統一郎君 お陰様で、長女が嫁きました。

竹中 義雄君 本日の卓話の講師、森英子先生をご紹介させて頂きます。森先生には、本日はようこそお越し下さいました。心より感謝です。

小笠原良治君 青木氏のそば打ちに感心します。そば職人にはならないようにして下さい。偏屈人が多く長野地方ではそば職人には娘を嫁に出すなど今も言われていますよ。JAあいち中央の生産者と共に碧海の農業を守り育てる為に設立した一粒の第3回総会が過日無事終りました。たのしく愉快な仲間達です。

奥田 雪雄君 先日は新美孝さん、森田英治さんに夫婦ともども大変お世話になりました。ありがとうございました。

竹中 誠君 5/24～5/28 フィリピンネグロス県バゴ市のオイスカ研修センター及び3市の市長様訪問団（18名）無事に帰国出来ました。

清澤 聰之君 過日24～26の2泊3日で九州薩摩地方かくれ念佛参拝研修に行ってきました。充実してきました。

新美 雅浩君 ①愛知県警察本部長より表彰状を頂きました。

②碧南高浜安全運転管理協議会の総会が無事終わりました。

卓話

日時 平成18年5月31日（水）
場所 碧南商工会議所2F－ホール
西尾市教育委員会 指導主事 森 英子

「子どもたちに起きている問題と脳の関係」

－原因と予防、そして解決へ向けた大人・社会の役割について－

1 西尾市の教育を取り巻く環境

(1) 小中学校に在籍している児童生徒数は9,858名（325学級）

(2) 特殊学級在籍児童生徒数は86名（28学級）

※106名（32学級）・18年度

(3) 西尾市に在籍している外国人児童生徒は147名。国の種類はブラジル、ペルー、中国、アルゼンチンなど。（このうち、最も児童生徒数が多い国はブラジル）

(4) 西尾市における不登校児童生徒数は178名（平成16年度）



2 学力や学校生活を支援する施策

- (1) 少人数指導制度の導入
- (2) 習熟度別指導の導入
- (3) 日本語教育指導者の採用と派遣
(外国人児童生徒教育指導アドバイザー)
※ポルトガル語のみ
- (4) 英語教育指導者の採用と派遣 (A E T)
- (5) スクールカウンセラーの配置 (中学校)
- (6) 心の教室指導員の配置 (中学校)
- (7) 幼稚園
- (8) 特別支援コーディネーターの指名
- (9) 学級適応支援者
- (10) チアフレンドの派遣

3 学級崩壊を起こし、一躍脚光を浴びることとなった軽度発達障害の子どもたち

- (1) 軽度発達障害とはどんな障害か

知的には正常であるが、一定の教科や知識の習得、人間関係や行動に困難を示す。

- ① 先天的なものであり、親のしつけや生育環境に起因するものではない。
- (2) 軽度発達障害（その疑いも含む）の子どもたちはどのくらいいるか
 - ・文科省の統計から概算すると、西尾市では約600名（現在各学校で調査中）
 - ・保育園においては約187名（この数は全体の約 8 %に当たる）
- (3) どんな行動を起こしているか
 - ① 興味のない教科と感じると教室を飛び出す。歩き回る。寝そべるなど
 - ② 教師や友人の注意にパニックを起こし、なぐったり、物を壊すなど
 - ③ 例えや冗談といったものが通じず、人間関係に困難を来す。
 - ④ 多動、不注意、衝動性（5分と自席にいられない、すぐ忘れる、整理整頓ができないなど）があり、学習に集中できない。
- (4) 何が原因か
- (5) 軽度発達障害は治るものか
- (6) 治療ではなく、学校教育における教育的支援が重要と位置づけられた理由

4 子どもを守り育てる家庭の役割と社会の役割

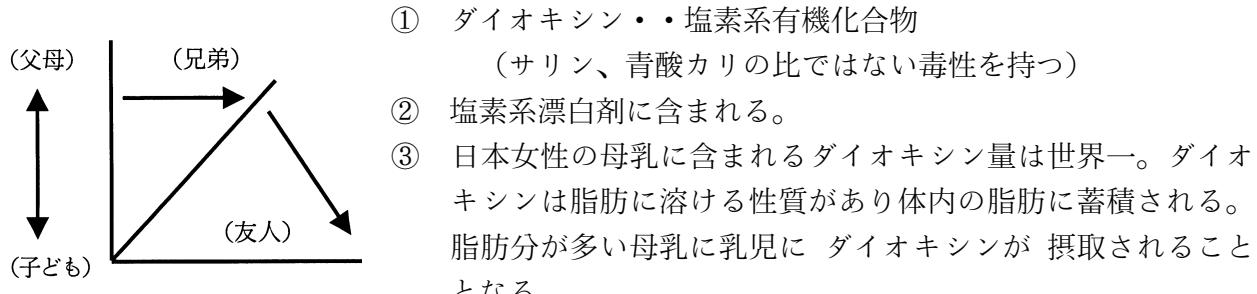
- (1) 男女同権ではあるけれども同質ではないことを家庭、地域、社会から教えよう。
- (2) 空気、水、食物といった生命の根幹を左右する環境は、世代を超えて脳へ強い影響を与えていく。このことを理解し、環境を守る行動を子どもに示していく。

－原因と予防、そして解決へ向けた大人・社会の役割について－

1 脳の成長にはリズムとタイムリミットがある

2 脳の成長の仕方、脳の成長に影響を与えるもの

- (1) 脳神経系に影響を与えるもの



- (2) 有機スズ・・中枢神経を冒す有毒性を持つ。

- ① 漁網や漁船の付着物を防ぐために使用されるもの。②鉛（骨に蓄積）、水銀、カドミウム、砒素

3 130億の脳細胞を正常に保つには

- ① 脳細胞は妊娠期から3歳までに完成されるため、脳をつくる材料であるタンパク質とエネルギーとなる酸素が正しく供給されることが重要となる。

4 何を食べたらよいか

- ① キーワードは 「マ」「ゴ」「ワ」「ヤ」「サ」「シ」「イ」 ※ みそ汁を中心とした
↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
豆 ご ワ 野 さ し い
類 ま カ 菜 か い も
メ 類 な た 類
け
- 食事こそ、脳を作る。

- ② ゴマ、大豆、緑茶、きれいな水、繊維の多い野菜、乳酸菌

- ③ 原則として、生きている物、少し前まで生きていた物を食べること。

(いつまでも腐らない物は食べない)

※ 細胞は一定のリズムで入れ替わっている。

- ① 骨・・ ② 血液・・ ③ 皮膚・・

5 生物としての特性を理解した「育児」や「教育」をしよう

- ① 男（♂）の脳の特性

ア 男女同権ではあるが、同質ではない。

イ 男は常に外に向けて意識が働く。それに対し、女は内に向けて働く。

ウ 男の成長は遅い。自立した男に成長するためには寄り添いながら行動化していく。

エ 男は見たものを信じる。（マニュアル化重視）、女は聞いたものを信じる。（会話重視）

- ② 女（♀）の脳の特性

ア 時間認知、空間認知、創造的思考が苦手である。

イ 現実対応に優れている。

ウ 狹い範囲を守備するのに優れている。

エ 組織で動く、組織を動かす、組織を束ねるなどは苦手である。個人プレーは得意。

6 「見方」「考え方」「行動の仕方」の全ては脳が支配するという原則を意識したい。

最後に、脳の発達に良いものは納豆が一番であり、水の安全が最重要であります。

次回例会案内 平成18年6月14日（水）
「フュウザン会の画家たちと初期の藤井達吉」
碧南市文化振興課 学芸員 浅野 泰子氏